

# 女性が創る未来社会

～求められるリーダー像とは～

2020年3月9日 月

参加費無料

13:10 ~ 14:45 (開場 12:40)

**会場** 宇都宮大学峰キャンパス UU プラザ 2階

日本の労働環境がなかなか変わらない理由の一つとして、管理職への女性登用が進んでいないことが挙げられます。国際労働機関（ILO）が2019年に発表した管理職における女性の割合は12%と、日本は主要7カ国（G7）で最下位で、1991年から28年間で3.6%しか上昇していない状況です。また、研究者における「指導的地位」に占める女性の割合も16.7%と低く、職位が上がるにつれて女性の割合が減少しています。なぜ女性登用がここまで進まず、女性リーダーが誕生しにくいのでしょうか。

このセミナーでは、元「日経 WOMAN」編集長で女性リーダー育成に詳しい淑徳大学教授の野村浩子氏にご自身の体験談を交えながら女性リーダーの変遷や役割についてお話いただきます。また、リーダーシップと男女の意識の関係を探った調査結果からみえてきたこれからのリーダー像についてご教示いただきます。

## 講師紹介

### ■ 野村 浩子 氏 (のむら ひろこ)

ジャーナリスト・淑徳大学教授

1962年生まれ。お茶の水女子大学文教育学部卒業。  
就職情報会社ユー・ピー・ユを経て、日経ホーム出版社（現日経 BP 社）発行のビジネスマン向け月刊誌「日経アントロポス」の創刊チームに加わる。  
働く女性向け月刊誌、日経 WOMAN 編集長、日本初の女性リーダー向け雑誌「日経 EW」編集長、日本経済新聞社・編集委員などを経て、2014年4月から、現職。財務省・財政投融資審議会、文部科学省・日本ユネスコ国内委員会など政府・自治体の各種委員会委員も務める。

著書「女性に伝えたい 未来が変わる働き方」（KADOKAWA 刊）

「定年が見えてきた女性たちへ」（WAVE 出版社）

「働く女性の24時間」（日本経済新聞社刊）



主催：宇都宮大学 ダイバーシティ研究環境推進本部

【お問合せ】ダイバーシティ研究環境推進本部

担当：川面

TEL/FAX 028-649-5151 E-mail gender@cc.utsunomiya-u.ac.jp